

「こどもまんなか」講演会

育ちをつなぐ～乳幼児期から学校へ～

講師 藤森 平司 氏

新宿せいが子ども園園長

株式会社保育環境研究所ギビングツリー代表

HOIKU株式会社主任顧問 ※詳しくは裏面をご覧ください

・山下 祐 氏

新宿せいが子ども園 環境マイスター

株式会社保育環境研究所ギビングツリー代表取締役社長



①

1/31(土)

13:30～16:30

②

2/1(日)

9:30～12:30

- 場 所：総合福祉センター2F
- 対 象：保育・幼児教育関係者
小中学校教育関係者
子育てに関心のある方
(どなたでも)
- 参加料：¥2,000-

●2回の講演は同じ内容となります

講演内容

乳幼児期の遊びや生活で育った力は、小学校での学びにつながります。

園・学校・地域が一緒に、子どもの育ちを切れ目なく支える方法を学ぶ講演会です。

主催：ミライの芽（こどもまんなかlab）

後援：島根県、島根県教育委員会

浜田市、浜田市教育委員会

江津市、江津市教育委員会

問い合わせ先 090-1339-7979

留守番電話になりましたらコメントを録音ください。

後からかけなおします。

参加申し込みは
コチラから



講師 藤森 平司 氏

新宿せいが子ども園園長

株式会社保育環境研究所ギビングツリー代表

HOIKU株式会社主任顧問



講師プロフィール

1949年東京都生まれ。

大学では建築学を学び、その後資格を得て小学校教諭として小学校勤務。

1979年、建築学と小学校教員の経験をもとに東京都八王子市に省我(せいが)保育園を開園。

1997年、多摩ニュータウン（八王子市）にせいがの森保育園（子育て支援センターわくわく併設）を開園。

2007年、これからの時代の質の高い保育の実践を目指し、新宿せいが保育園（現新宿せいが子ども園）を開園。全国からの見学・研修を受け入れつつ保育環境研究所ギビングツリーによる講習会、インターネットブログ「臥竜塾」などを通して、「見守る保育」の啓発活動を積極的に行っている。

2019年には東京都千代田区に千代田せいが保育園を開園。

現在、新宿せいが子ども園園長・保育環境研究所ギビングツリー代表、HOIKU株式会社主任顧問。

●主な著書（一部ご紹介）

「やってあげる保育から見守る保育へ」「さんすうのはじまり・こくごのはじまり」

「見守る保育」（学研）「21世紀型保育のススメ」シリーズ1～5

「まなびのデザイン～「自立」と「人と関わる力」が育つ・見守る保育環境」など



ミライの芽（こどもまんなかlab）

* 今の時代を生きる子ども達のために、幼児教育関係者や地域などの垣根を越えた仲間づくりを目指してR6年7月に発足。幼児教育施設などの視察や講演会など開催しながら、子ども達に必要な保育について考えを深めていくとともに周知を促すことを目的としています。